

株式会社杉浦製作所

愛知県西尾市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

「高度な技術でワールドワイドに生産 国内大手メーカー車を支える金属ファスナーで未来に向かってはばたきます」をスローガンとする企業

- 地域内の企業を活用して事業を行い企業間の協力関係を確立、地域の雇用確保や地域活性化にも注力
- 顧客ニーズに応える高度な製造技術と信頼の厚い「自社一貫生産システム」によって高い国際競争力を保持
- 地元の雇用創出への貢献、環境経営を重視してISO14001取得、無排水クロムめっきラインを実現

企業基本情報

所在地	愛知県西尾市寺津町宮越 22 番地
電話 / FAX	0563-59-6505/0563-59-8747
U R L	http://www.ssc-ltd.co.jp
代表者	代表取締役社長 杉浦 明博
設立	1939 年
資本金	4,800 万円
従業員数	528 人



会社概要

1939年5月創業の同社は、大手自動車メーカーの一次下請企業としてボルト・ナット等の金属ファスナーを製造している。特に、より高い技術が必要とされるナットが得意であり、国内大手メーカー車が使用するナットの90%のシェアを誇る。難加工材の加工等ができる高度な技術を持つ。国内外に生産拠点をもち、ワールドワイドな生産体制で1ヵ月3億個以上を生産している。高品質な製品の製造だけでなく、人材育成や地域貢献にも積極的である。



同社製品

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 地域内の企業を活用して企業間の協力関係を確立

地域内に仕入先企業を50社以上持っており、地域内での企業間協力関係が確立されている。そして、新工場は立地が西尾市内というだけではなく、工場建設には地域内の業者を利用することで、地域経済の活性化に貢献する予定である。また、インターンシップの手伝いや、地域の学生の採用を行うことで、地域の雇用確保に取り組んでいる。加えて、地域の製造業を盛り上げるべく、自治体と連携して学生の工場見学を行い、地域の活性化に努めている。



工場見学

▶▶▶ 「自社一貫生産システム」による高い国際競争力

難加工材のステンレスやアルミの加工、バッテリーやミッションに使用される高精度製品を製造しており、製品の形状・大きさ・精度により適切に冷間・温間・熱間鍛造の使い分けと機械加工や表面処理などを施し付加価値をつける。そして「設計・金型加工・鍛造・各種加工・表面処理・品質検査」の全てを同社で行っており、この信頼性の厚い「自社一貫生産システム」により高い国際競争力を有している。



冷間鍛造・ねじ切

▶▶▶ 地元の雇用創出、無排水クロムめっきラインによる環境経営

毎年大学新卒だけでも1～5名を採用しており、地元の雇用創出へ貢献している。経営者自身の知識や経験等を活かし、強いリーダーシップを発揮している。同社は一次下請企業として大手自動車メーカーグループ内での地位が確立されている。また、環境経営を推進し、社会的貢献にも努めている。具体的にはISO14001の取得と無排水クロムめっきラインの開発である。クロムめっきの際に発生する廃液処理を同社で行っており、非常に環境に優しいと自負している。



古居工場